

2018年1月：第24号

■副理事長 松浦 豊 退任のお知らせ

○松浦より 退任の挨拶

みなもスタッフの松浦です。このたび、一身上の都合により退職することになりました。

10数年間に及んだみなもでの活動は色々と手探りでした。楽しかったことも反省点も色々あります。

力不足の中でも、これまでにいくらかは不登校の子達や、皆さんの役に立てていたのではないと思う一方、私が退職することで皆さんにご迷惑をおかけすることになる面もあると思います。大変恐縮です。

これからも、時々顔を見せるかもしれません。その時はどうぞよろしくをお願いします。



○理事長 今川より

このたび左記の通り、創設以来長きに渡りみなもを支えてきた松浦豊が、フリースクールスタッフを退職、合わせて副理事長の任も退くことになりました。

みなもの黎明期から共に歩んできた松浦が離れることは寂しくもありますが、退任の理由を彼から聞いて思ったのは、非常に彼らしい選択だな、ということ。決めるまでの葛藤はあったでしょうが、その選択は尊重し応援したく思います。

最後の日は特別な送別などはせず、いつものように年末恒例のお泊まり会をし、いつものように退勤しました。これもまた松浦らしいかな、と。ま、これからもみなも外での関わりはなんやかんや続きますしね。

2017年は初めて、みなもで大きく「人が動いた」1年でした。残る選択をした者、新たな道を行く者、それぞれが悔いのないよう、進んでいける2018年であればと思います。



○今後の体制

フリースクールについては、常勤スタッフの中居を中心に、非常勤スタッフ、及びボランティアさんにもご協力をいただき、1日2名以上のスタッフ体制を維持します。また2018年4月からは理事長の今川が多めにフリースクールに入ることで対応致します。

また役員の体制については、これまで6名であった理事を、当面の間5名で運営致します。同じく副理事長も、中村有美との2人体制であったのを、中村有美のみの1人体制となります。



ボードゲームって…

(スタッフ・とり)【フリースクールみなも：ボランティア、サテライト西淀川：スタッフ】

こんにちは、みなもボードゲーム担当（自称）のとりです。

さて、皆さんはボードゲームと聞くと何を想像しますか？ 人生ゲームやモノポリー、もしくは囲碁や将棋などでしょうか。



実は世界には何千、何万もの種類のボードゲームがあるんです。そして日々新しいものが生まれ続けています。今日はそんなボードゲームの世界を紹介したいと思います。

私がボードゲームに出会ったのは数年前のことでした。それまでの人間関係をすべてリセットして、一人暮らしを初めて半年ほど経った頃だったと思います。人間関係しんどい！ でも、そろそろ一人は飽きてきた！ でもまだしっかり人間関係築けるほど元気じゃない！ そんな時に出会ったのがボードゲームでした。



ボードゲームを遊ぶお店に行ったのですが、多くの種類のボードゲームがあることや、その日初めて会った人同士がボードゲームを一緒に遊んでいる姿に衝撃を受け、また、気がつくとも自分もどっぷりとボードゲームの魅力にハマっていました。

そして、ありがたいことに、ボードゲームを通して多くの友人と知り合い、さらには、ボードゲームで出会った人と結婚までしてしまいました。

今思うと、あの時の不安定な自分にとって、ゲームを通してのコミュニケーションが丁度よかったように思います（あくまで私は、ということであって全員に当てはまるわけではないですし、ゲームの内容にもよるとは思いますが）。

ビデオゲームも楽しいけれど、目の前の人と目が合っ一緒に笑う、「この駒ってサラミに似てるよね」などのくだらない雑談を挟みながら遊ぶ、など。ボードゲームの楽しさの半分はコミュニケーションの楽しさだと思います。ボードゲームを遊ぶという共通体験が、コミュニケーションの楽しさを思い出さきっかけを作ってくれました。そして、遊んでいて楽しいボードゲームほど

話も弾み、人と人とをより結び付けてくれるように思います。

そんなボードゲームの魅力が少しでも多くの人に伝わるように、次はみなもでよく遊ばれているボードゲームや、家族で遊ぶおすすめのボードゲームを紹介したいと思います。

○みなもで遊ばれているボードゲーム

・ナンジャモンジャ

4才～、2～6人、所要15分、ルール難易度：低



様々な姿のユニークなお化けの絵が描かれたカードを使います。彼らはナンジャモンジャ族と言って、名前をつけてもらえるのを待っています。

山札から1枚ずつカードをめくって、それが初めて出たお化けなら、めくった人が名前をつけてあげます。例えば「これは緑色の肌だから”そらまめ”」とか、「天然パーマみたいな頭だから”オバチャン”」などです。

そして、カードをめくっていくうちに、その名前をつけてあげたお化けが再び出てきたら…彼の名前をいち早く叫びましょう。

一番早く名前を呼べた人がカードを獲得します。最終的に一番多くのカードを獲得した人が勝ちです。

人によってネーミングセンスが違うため、名前をつけるだけで楽しいゲームです。以前みなものお泊まり会では大活躍で、何度も繰り返し遊ばれていました。

・ビッグチーズ

10才～、3～6人、所要30分、ルール難易度：中



ネズミの会社の次期社長になるため、他の社員より大きいプロジェクトを競り落とし、成果を上げよう！

点数のついたプロジェクトカードをオークションで競り合います。出したネズミのコマの数が一番多かった人がプロジェクトを

獲得します。

ただし、競り落とした時に使った社員は、プロジェクトに専念するためにしばらく帰ってきません。1ターンに1匹ずつ手元にもどってきて、全員が戻ってきたときにはじめて点数が入るのです。ちょっと無理してでも今すぐ目の前のプロジェクトを競り落すべきなのか？ それとも、もっと高い点数が入るプロジェクトが出てくるまで社員を温存すべきか？

周りの人の状況を見ながら判断していかなければいけません。他の人との駆け引きが楽しいゲームです。

・東方祀争録（とうほうしそうろく）

13歳～、2～4人、所要50～60分、ルール難易度：高



ドミニオンという名前のゲームを東方Projectのキャラクターを使ってリメイクしたものです。

最初、10枚のカードが手渡され、それを自分だけの山札（デッキ）にします。毎ターン、自分のデッキからランダムに引いた5枚のカードを使ってアクションを行っていきます。

点数を手に入れるにはお金が必要。でも、毎ターン都合よくお金のカードを引けるとは限らない。そのため、まずは特殊能力のついたカードを手に入れて追加のカードを引けるようにしたり、ときには他人の邪魔をしたりして効率よく点数を稼いでいかなければいけません。

ゲームが進むにつれて出来ることが増える楽しいゲームです。みなもでは以前から繰り返し遊ばれています。戦略性のある濃いゲームだけに、あまりカードゲーム・ボードゲームをやったことのない人には少し難しいかも…。でも「次こそは！」と繰り返し遊んでいる内に、自然と上手く点数を取れるようになるはずですよ。

これらはほんの一部で、まだまだ世界にはたくさんのボードゲームがあります。

○ドイツ年間ゲーム大賞 Spiel des Jahres

ボードゲームのパッケージには、こんなマークが時々描かれています。これはドイツ年間ゲーム大賞を受賞したマークです。



ドイツではボードゲームが盛んで、学校や家でボードゲームを遊んだり、時には列車の中でもボードゲームを遊ぶ人が見られるほどの人気です。毎年、ドイツのエッセンという都市では“シュピール”という世界最大のボードゲームのお祭りが開かれています。

そんなドイツのゲーム評論家や専門家が集まった選考委員会が「その年で一番面白いボードゲーム」として贈る賞、それが“ドイツ年間ボードゲーム大賞”です。

大賞を受賞したゲームはパッケージにマークが印刷されているため、ゲーム選びの指針のひとつになるかと思えます。（もちろん



ん年間大賞を受賞していないゲームにも優れたゲームはたくさんありますよ！)

赤色のロゴがドイツ年間ゲーム大賞 (Spiel des Jahres)、水色のロゴは子供ゲーム大賞 (Kinderspiel des Jahres)、黒色のロゴはちょっと大人向けの難しいゲームに贈られるエキスパートゲーム大賞 (Kennerspiel des Jahres)。

基本的に小学生年齢くらいの子供と遊ぶ時は赤色や水色のロゴを、ちょっと難しいゲームが遊びたい時は黒色のロゴを、という風を選ぶといいと思います。

○売っている場所、遊べる場所

最後に関西でボードゲームを買い・遊ぶお店などを紹介したいと思います。

関西はこの数年でボードゲームショップが爆発的に増え、ボードゲーマーにはありがたい環境となりました。店によっては販売だけでなく、プレイスペースといって実際にボードゲームを遊ぶことが出来る場所を併設しているところもあります。お店ではなく、有志やNPO法人が公民館などを借りてボードゲーム会を開いている場合もあります。

やはりボードゲームは遊んでみて初めて楽しさが分かるものなので、是非一度遊びに行ってみてくださいね。

・販売のみ

シャッツィ (兵庫県 JR立花駅)



・販売・プレイスペース併設

DDT (大阪市 地下鉄堺筋線/長堀鶴見緑地線 長堀橋駅)
BOARDGAME.LAB! DDT (大阪市 地下鉄御堂筋線 中津駅)

・プレイスペースのみ

デザートスプーン (大阪市 地下鉄御堂筋線 昭和町駅)
塞翁 (大阪市 地下鉄谷町線 中崎町)
ファミリーエ (大阪府貝塚市 JR阪和線東貝塚駅)
NPO法人 世界のボードゲームを広める会 ゆうもあ 大阪支部
(毎月1回 地下鉄西長堀駅にてゲーム会を開催)



デザートスプーン



塞翁



ファミリーエ



ゆうもあ

テーブルトークRPG現役利用者の声

104君【フリースクールみなも：現役利用者 15歳】

インタビュアー：マイヤ【フリースクールみなもスタッフ】

前号に引き続き、TRPGについてのインタビューを現役みなも生に行いました。ふたりめは、前号の回答者ひめねちゃんと同時期にプレイをはじめた104くん。

みなも通信に載る原稿ということで、知らない人にもわかりやすいようにと配慮しながら語ってくれています。魅力に感じている部分のみならず、フリースクールならではの問題点と、自分なりの対処法についても切り込んでくれました。



—TRPGをはじめたキッカケは？

2年くらい前、スタッフさんと、もう卒業した子が「久々にアリアンやりたいねえ」っておしゃべりしてるのを聞いて、「何それ？」って。TRPGって言葉そのものをはじめて聞いて、興味がわいて。その場に姫猫ちゃんもいた。その4人が今のアリアンのギルド（+ブラッディ★アニマル+）の初期メンバーだよ。

—どんなところが面白い？

TVゲームのRPGをやってる人は楽しめると思う。TVゲームだと、キャラクターのステータスがぜんぶコンピューターが決めるけど、それを自分で設定できるから。自分の好きなようにできるんだ！って。

あとは、単純に、知ってる人とテーブルを囲んでできるから？他のボードゲームはみなもでもやってたけど、テーブル囲んだ全員で話し合っって会議して共通の敵を倒す！ってというのははじめてだった。

サイコロ振るから、運次第では敵に攻撃が当たらなかった！とか、こちらの命中値は良かったのに敵のサイコロ運が強く避けられるー！とかのランダム性も面白い。そういうのがあるから、弱い敵でもわりと白熱した試合になる。ただの作業にならない。

—どんなところが悪い、または難しい？

ランダム性が苦手な人とか、サイコロのせい！って考

えちゃう人には向いてないゲームなのかな？

あと、考える時間が多いこと。ずっと考えてるとしんどくなるし。

「面白い要素いっぱいだけど、大変な要素もあるよ」っていうのは言っときたいかな。

—大変？ 具体的に？

みなもの子らは、みんな遠慮しちゃう。「おれはこうするけど……あつべつにみんなが嫌ならいいんだけど！」みたいな。おれもそうなんだけど。で、最近それが嫌になってきて、もっと自分勝手に行動しよう！って思ってる。「おれはやるで！それが嫌なら止めてくれよ」って。

—まさに今日のTRPGで、私は「もっと考えて行動して!？」って言ったね。

そして「うるせえ！」って言い返したよね。

—みんなめっちゃ笑ってたね。……そうよねえ、もっと自由に自分勝手にプレイしても、みんな笑ってくれるし、ほんとに駄目なら止めてくれるよね。

そう思って、考え方を変えようとしてる。単独行動を恐れずったり。みなもTRPGは話し合う時間が長い。価値観がまったく違う人とやるとそうなるよな。



—思い出深いシーンはある？

はじめてのシナリオ「眠れる森の妖精姫」。いちばん得るものが多かった。

—なんかすごい単語が出た!?

キャラクターにとっては「ギルドハウス（本拠地）、ギルドメンバー（仲間）、仲間との絆」を得られた。おれにとっても「シナリオってこんな感じなんだ」を経験できて「TRPGの遊び方を理解できた！」って学べた。

クトゥルフも「クトゥルフ」って単語は知ってたけどぜ

んぜん興味なかったんだけど、TRPGを知って、調べてみよう！って思った。今はいろいろ動画見る。

おれは敵の細かな設定とかが好きで、クトゥルフは神話生物の設定が細かいから……ちょっと盛った言い方になるけど、クトゥルフTRPGが好きっていうより神話生物が好き。スタッフが買ってくれたクトゥルフ神話生物図鑑も読みたい。



——めっちゃ面白いからぜひ読んで。やってるTRPGだとクトゥルフがいちばん好き？

自分が詳しいぶん、クトゥルフかなあ。でもアリアンも入りやすい（プレイしやすい）し……ああ、世界観が違いすぎて思考の切り替えが難しいから、同時進行でプレイするのは厳しいかな。

あ、クトゥルフは「化け物から逃げる」ゲームだからキャラロスト（死亡）しても「あーしゃあないか」で割り切れるけど、アリアンは「敵を倒す」ゲームだから、ロストしたら「何が悪かったんだ……」「あそこでミスしなければ！」って引きずっちゃうしそう。キャラクターへの思い入れはアリアンのほうが強い。そかもTRPGの面白さなんだけど、割り切れない人はしんどいかな。

——「これはゲームで、死ぬのはキャラクターだ」って割り切れないひともいるからね。私のことだよ！ 自分のキャラクター超可愛いよ、死んでも死にたくないよ！

いやいや、おれもそうだよ。でも、生きるか死ぬかの状態がいちばんピリピリしてて楽しかったりする（笑）。

——TRPGをはじめて、変わったところ、できるようになったことはある？

暗算できるようになる。そこデカイ！

話し合いする楽しさもわかったかな。個人的に納得がいてないときは面白くないけど。話し合いの結果、場の雰囲気上がるか下がるかわかんないけど。でも、話し合いの重要さはわかった。

——最後になんか一言！

えーえーえーえーえーえー……………TRPGは目に悪くないよ。Noブルーライト。



——確かにー！？（笑）

ギャラリー ～要するにスペースが余った(.-)



←料理イベント。
マンガで作中で
出てきた料理を
再現したのだ。



←竹バグーは
相変わらず
盛況！！



同じく、
→
金太郎アメを
作ってみたのだ。

スマホゲーの
→
プレイヤーが
徐々に増えてきた？
それにつられて
スタッフも……



○『フリースクールみなも』より

ボランティア募集中!

フリースクールみなもでは随時ボランティアさんを募集しています! 現在、募集している役割は大きく2つ。

- 1: 子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごす
- 2: 学習支援のサポーター

興味のある方は以下のサイトもご覧いただきました上で、メールまたはお電話にてご連絡下さい。

TEL:06-6881-0803

E-Mail:fs-minamo@nifty.com

URL (ボランティア募集について):

<http://fs-minamo.org/free-school/favor-to-ask/volunteer/>



←ボランティア情報は
こちらから!

○「親カフェ・パパ活」より

『親カフェ』『パパ活』 参加者募集中!

フリースクールみなもでは、原則毎月第4土曜日に「親カフェ」(不登校の子を持つ親の会)、隔月第2土曜日に「パパ活」(不登校の子を持つお父さんの集まり)を開いています。不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにも参加していただけます。参加をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

<http://fs-minamo.org/parent/>



親カフェ・パパ活HP



親カフェFacebook



パパ活Facebook

○事務局より

賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことのできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですが私どもフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の教育を用意することにさまざまな困難が伴っております。

つきましては、もし当団体の活動やその意義に賛同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

よろしければ以下により詳しく、当法人について記載しておりますので、ぜひともご覧下さい。

<http://fs-minamo.org/about/>



←当法人の活動詳細は
こちらから!

■ご寄付の方法

郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」より、以下の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号: 00960-0-204146

加入者名: フリースクールみなも

備考欄: 氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・寄付の種類・口数(賛助会員の場合)をご記入下さい。

寄付の種類: 賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。
一口 3,000 円で、任意の口数。

寄付金 …1 回限りの寄付。任意の金額。

スタッフひとこと

松浦さん:
色々楽しかったです。ありがとうございました(T_T)

中居さん:
ポケモン図鑑は、ミラクル交換が埋めてくれます

稲垣さん:
冬の京都は冷えます。大阪に来るとちよつとあつたがいです(^ω^)
実際、1℃ほど違つっほいですね。

くららさん:
大阪市北区の「さくら猫」ってご存知? 避妊済で目を桜の花のようにカットした 街ネコたちと共生する町づくり。みなも周辺にも、ぷっくり可愛い三毛猫がいて、近所で餌付けされていたので、みなもでもプチ世話していました。

残念ながら先日、この寒さでお亡くなりになられた。(合掌)

マイヤ:
けん玉を半年くらいやってますが、いまだ「ろうそく」止まり。
「円月殺法」への道は遠い…!

今川:
いろいろ人が動いた1年だったなあ…。
『フリースクールみなも』第一部 完、といつたところかな。
……ちゃんと第二部はあるからなっ! (-"-)

『フリースクールみなも通信』第24号

発行日: 2018年1月1日(本号6頁)

発行者: 特定非営利活動法人フリースクールみなも
(理事長・今川将征) 編集担当: 今川将征

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも

2005年6月15日認証=大阪府指令府活第2-58号)

住所: 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-4-3

(地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅から徒歩7分
JR 東西線「大阪天満宮」駅から徒歩5分)

TEL・FAX: 06-6881-0803

E-Mail: fs-minamo@nifty.com

URL: <http://fs-minamo.org>



ホームページ



ブログ



twitter